

*プログラムの効果

- ◆安心して出産に臨み、親子の絆が深まります。
- ◆お腹の中の子どもを一人の人間として捉えることの大切さに気づくことができます。
- ◆自信を持って自分なりの子育てをしていくことができます。
- ◆親の孤立を防ぎ、子育ての仲間づくりができます。
- ◆子どもの虐待防止につながります。
- ◆子どもの愛着形成が育まれます。
- ◆子どもが自己肯定感を持ち、伸びやかに育つことができます。
- ◆地域の子育て情報を得ることができます。
- ◆子どもの権利が保障される地域づくりにつながります。



(特)三重県子どもNPOサポートセンター ミッション

子どもの基本的人権を保障する基盤整備及び、子どもの社会参画の拡充を図ることにより、子どもが安全で安心して全人的に育つ社会づくりを目指します。

また、行政、企業、NPO等の協働を推進し、公共サービスの担い手となり、子どもに関する諸団体のサポート、ネットワークづくりなどを目的とします。

<団体正会員紹介>

- 特定非営利活動法人くわな子どもネット
- 子育て広場・ドロップin
- 四日市まんなか子ども劇場
- NPO法人体験ひろば☆こどもスペース四日市
- 特定非営利活動法人こどもサポート鈴鹿
- 特定非営利活動法人津子どもNPOセンター
- 特定非営利活動法人松阪子どもNPOセンター
- NPO法人三重みなみ子どもネットワーク
- 特定非営利活動法人子どもステーションくまの
- NPO法人チャイルドラインMIEネットワーク

特定非営利活動法人 三重県子どもNPOサポートセンター

〒514-0125三重県津市大里窪田町2709-1

TEL:059-232-0270

FAX:059-232-0271

E-mail : mie-kodomo-npo@za.ztv.ne.jp

URL : <http://mie-kodomo-npo.org/>

ハローベビー プログラム

～子どもの権利は胎児から～



*理念

人として尊ばれ育つ権利が子どもにはあります

胎児からの権利保障、並びに幸せな妊娠と
豊かな子育て・子育て支援

時の流れは核家族化と少子化を招いてしまいました。その結果我が国の素晴らしい子育て文化の継承は、中断を余儀なくされています。そのような状況の下で、赤ちゃんを抱いた経験もあやした経験もないまま、自らの妊娠や出産に直面する女性は決して少なくない、私たちは出会いを通して実感しています。

その上、地域の子育て力は皆無状態で、今ほど子育ての全責任が家庭に、とり分け母親に覆いかぶさっている現象は有史以来と云っても過言ではないでしょう。

更に加えて、比較に晒され続け期待に応えるいい子で育った世代が、自己肯定を持ってないままで親業の真っ只中にいます。子育てに苦戦しているのです。ありのままの自分を受け止められない、我が子のありのままも受け止められない。そんな母親像が浮かび上がってきています。

孤独な子育てがどれほどの過酷さを母親に強いていくか――。

私たちはそんな母親やパートナーの安心と自信につながるプログラムを作成実施していくことで、赤ちゃん(子ども)の顔に笑顔がこぼれる支援をしていきたいと考えて事業に取り組むことにしました。

*目的

- 1 出産、育児に関する不安や悩み、喜びなど気持ちを話し合える関係をつくること。
- 2 1の関係ができることにより、母親の孤立防ぎ、子育ての仲間づくりをすること。
- 3 母親が自己肯定感を育むことでお腹の中にいる時から、子どもの主体を意識し、子どもの権利を守って子育てしていただけること。
- 4 お腹の赤ちゃん自身、生まれ出る力と意志を持っている。そこで母親や家族が妊娠期をどのように送ればいいのか考える機会にすること。更には、お腹の中の赤ちゃんと一緒に出産に臨むことで幸せな出産をすること。

*プログラムの対象者

- ◆ 第1子妊娠8か月前後の母親とパートナー

*プログラムの概要

- ◆ 1回2時間 毎週1回ずつ
産前に4回、産後に2回行います。
- ◆ 毎回2人のファシリテーターですすめることを基本とします。
- ◆ 参加最適人数は、10人～15人です。

*プログラムの内容

- 第1回 <気持ちをほぐしましょう>
お互いを知りあう。
- 第2回 <いのちの授業>
助産師による「いのちの授業」
- 第3回 <赤ちゃんの気持ち・子どもの気持ち>
子宮体験・プレガフォン体験
自分が受けた子育てを振り返る
- 第4回 <マタニティコンサート>
コンサート
産後の育児情報の紹介
- 第5回 <赤ちゃんとおでかけ>
出産や産後の今の気持ちを話し合う。
- 第6回 <子どもの笑顔がこぼれるように>
これからの子育てを考える。

＊毎回、ティータイムと話し合いを入れます。